



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

# ハーモニー



R4. 9. 2(金) No.16 小柳 弘志

## 2学期が始まりました。

7月21日から8月28日までの39日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。秒に直してみると336万9600秒になります。有意義に使うことはできたでしょうか？私が夏休みにみなさんに話した

- ① 工夫して体と心を鍛える
- ② 学校の宿題+自分で決めた学習で“できる”を増やす
- ③ 家族や地域から喜ばれることに挑戦する

の3つができた人も、そうでなかった人も月曜から同じスタートを切りました。学校での“日常”が戻ってきました。2学期の活躍を期待します。



## 校門に生徒会スローガンの看板ができました

掃除が始まり、通常の活動が始まりました。火・水には実力テスト、木には中体連陸上参加者のアピカでの練習会。そして9月5日からは2年生と3年生の修学旅行、1年生は9月5日からの草原学習、農業体験が始まります。まさに「実践」の2学期です。

校門の所にみなさんが考えた生徒会スローガン「挑 ～Stay Gold～」が夏休み中に設置されました。PTAの協力のおかげです。教科の学習のみならず、総合的な学習の時間や行事、ボランティアにも挑戦して、輝いてください。係の人は夏休み中から準備をしています。ありがとうございます。



## 引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策徹底を

8月26日更新の、「新型コロナウイルス感染症対策に係る熊本県リスクレベル」は「レベル2警戒強化(感染の傾向：増加傾向)」です。「熊本BA.5対策強化宣言」(裏面に載せています。)も出されています。医療提供体制を守り、社会経済活動を継続できるよう、今年の夏は国や県の行動制限はありませんでした。中学校でも2学期以降の学校行事は現在のところ、コロナ対策を行いながら実施します。しかし、新型コロナウイルスの猛威は治まっていません。

現時点では濃厚接触者になった場合は数日間、陽性になった場合は10日間、自宅療養等になりますので、学校行事等に参加できないことになります。お互いにしっかり予防対策をして健康管理をしましょう。それでも罹ることがありますので、相手の立場に立った言動をお願いします。

# 熊本BA.5対策強化宣言

令和4年8月2日(火)～

医療提供体制を守り、社会経済活動を継続できるよう、  
県・県民・事業者が一丸となって対策を実施しましょう。

## 1 基本的な感染防止対策の徹底

- ① 症状がなくとも、マスク（不織布マスクを推奨。以下同じ）着用
- ② こまめな換気、手洗い・手指消毒
- ③ 発熱時は仕事等を休み、かかりつけ医等に電話相談！

- ・「新しい生活様式」の実践をお願いします。
- ・マスク着用を推奨する場面※は次のとおりです。
  - 屋内において、他者と距離（2m以上を目安）がとれない場合
  - 屋内において、他者と距離がとれるが会話を行う場合
  - 屋外において、他者と距離がとれず会話を行う場合
  - 重症化リスクの高い者と接する場合
- ・換気、手洗い、人と人との距離の確保等を徹底してください。
- ・帰宅直後の手洗いや入浴、発熱等の症状がある同居者と部屋を分けるなど、家庭内における感染防止対策を徹底してください。
- ・厚生労働省がリリースした接触確認アプリの積極的な利用をお願いします。



©2010 熊本県くまモン

※一特に豪雨については、マスク着用が不要な屋外の場面では、熱中症予防の観点から、マスクを外すことを推奨。

※また、就学前の子どもは、2歳未満は着用が推奨されないほか、2歳以上であつても周りの人々が子供の体調に注意し、ついでに着用が必要。

## 【大切な5つを守る】感染対策の実施をお願いします

<b>日常を守る</b> エアコンをつけていても定期的に換気 熱中症には注意し会話する際はマスク着用 わずかも体調に異変があれば外出を控える 買い物はなるべく混んでいない時間に 会食はなるべく普段一緒にいる人と人数を絞って短時間で大人数は事前検査を	<b>楽しい時間を守る</b> 親族・友人の家への訪問では換気・マスク着用徹底 カラオケはマスク着用 普段会わない人とはなるべく控える 普段会わない人との旅行はなるべく延期 イベントは密にならない工夫や延期できるものはなるべく延期	<b>高齢者等を守る</b> 高齢者、基礎疾患のある方 出屋周辺の妊婦さんはなるべく外出や人との接触を控える これらの方と会う際は特に注意 帰省時等に高齢者等と会う際は事前に検査やワクチン接種 <b>子どもを守る</b> 友人とのBBQ・ホームパーティー会話する際はマスク着用 部活動前後の部室等での会話や友人の家で遊ぶ時はマスク着用	<b>従業員/お客様を守る</b> 在宅勤務やオンライン会議の活用 時差出勤の導入 会食の場では換気の徹底や座席を4人以下など工夫 大人数での会食参加者に事前検査を促す 入場者の整理など混雑回避の取組み
---	--	--	--